学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	現代文キーワード読解（Z 会出版） 重要頻出漢字リアルマスター３３００（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では、１・２年生に引き続き社会人に必要となる基礎的な国語の力を身につけるとともに、卒業後の進路を見据えた学習も行っていきます。
・難度の高い評論、小説等を丁寧に読み込んでいくことで読解力や思考力を身につけるとともに、現代社会の様々な問題に対して意識的に関わろうとする意志や知性を育てましょう。
・２学期中間考査までは教科書を中心に学習し、２学期中間考査以降は、主に大学入試共通テスト対応の教材を用いて学習します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
言葉のきまり、語彙、思考に必要な主要な概念などについての知識を正しく身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
明治期の擬古文や近代以降の文章に親しみ、読解する力を養う。
現代評論の理解を通して、現代社会の様々な問題に知識・関心を持ち、自分の意見を的確な文章、話し方で表現できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
学習内容を振り返り、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにする態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自分の考えを目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりするための表現の仕方を理解している。 ・言葉のきまり、漢字、思考に必要な主要な概念などについて正しく理解し、知識を身につけている。 ・文章の構成や、基本構造についての知識を身につけている。	・目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを、表現の仕方を工夫して述べることができる。 ・論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて、適切な表現を用い、自分の考えを文章にまとめることができる。 ・文章の内容を的確に読み取るとともに、その構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えることができる。	・国語に関する様々な知識・技能に目を向け、それらに対する関心を深めるとともに、表現の効果についての感覚を磨き、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 ・単元ごとに自らの学習状況を振り返り、その後の学習に生かそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・筆者の発想のしかたや論の展開の特徴を読み取る。 ・「贈り物」についての筆者の主張をふまえて、自己と他者について考える。 ［教材］ 「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ	a【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。〃	定期テスト	定期テスト	授業態度 作文 小テスト ワークシート
	・根拠に注目しながら、筆者の主張を読み取る。 ・日本語の特徴について考え、言葉に対する理解を深める。 ［教材］ 「人を指す言葉」	a【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。［B(1)ウ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の根拠に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト	定期テスト	授業態度 小テスト ワークシート
2・3学期	・具体的な説明と抽象論との関係をとらえる。 ・筆者の身体観を的確に読み取り、身体や自己意識に対する認識を深める。 ［教材］ 「日常に走る亀裂」	a【知識・技能】 ・使用されている語句の定義を確認しつつ理解を深めている。［(1)イ］ ・文や文章の接続の仕方や構成をとらえ、論の形式について理解を深めている。［(1)ウ、エ］ ・情報どうしの関係づけのしかたについて理解している。［(2)イ］ b【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、内容・構成を的確にとらえ、筆者の意図と考えられることとの関係をとらえている。［B(1)イ、エ］ ・「読むこと」において、筆者の思考をふまえて、既有の知識や経験を基に自分の考えを深められている。［B(1)カ］ c【主体的に学習に取り組む態度】	定期テスト	定期テスト	授業態度 ワークシート

		・従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。			
	・筆者の思索の流れや論の展開のしかたをとらえる。 ・「美」「歴史」「解釈」などについて、自分の考えを深める。 ［教材］ 「無常ということ」	a【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B(1)オ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、筆者の思索の流れに注目しつつ、積極的に自分の考えを深めようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	「共通テスト問題演習」	a/b/c の観点に基づいて、読解力・表現力を高める			授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間